

編集後記

<編集顧問>

鈴木 秋悦
武田 佳彦
青野 敏博

<編集委員>

岡井 崇
神崎 秀陽
倉智 博久

「天災は忘れた頃にやってくる」という誰もが知っている有名な警句がありますが、今年早春の震災と津波や早秋の豪雨災害はまさにこのような状況でした。正確ではないのですが、寺田寅彦は大正の関東大震災の後、「この程度の局地的な震災はわが国ではたびたび起こってきたものであり、もっと大きな震災や津波が、過去の記録では何度も見られている」と述べ、起こりえる災害への政府の無策を批判したと記憶しています。しかしこの箴言にもかかわらず、国家予算の過半数が軍備に費やされていた当時の状況は大きく変わることなく、防災意識は薄れていきました。そして地域により被災規模はさまざまであるものの、昭和以後も地震や津波の被害は繰り返されながら平成の現在に至っています。いつかは必ず起きることが分かっているにもかかわらず、あるいは自分が生きている間は大丈夫だろうという楽観もしくは諦観は、人の本性ともいえるもので、自然災害(natural calamityあるいはnatural disaster)を一語で天災と呼ぶ日本人の意識とも通じるものでしょう。

他方、付随して起こった原子力発電所事故は明らかに人災です。関係者すべてが、本質的にはコントロールに細心の注意を要するパワーソースである原子力を利用しているとの意識に乏しかったことは否めず、その代償はあまりに大きいといえます。まだ原子力発電が商業化される前の昭和40年台初めに、教養課程実習として京都大学の実験用原子炉(熊取)の内部を見学したことがありました。規模は現在の原発1基の数百分に1に過ぎない小さなものでしたが、それでも原理の単純さと比べると、いかに周辺設備を精緻に構成して管理する必要があるかという事実に驚かされました。今回の事故以外での情報からも、原子力の平和利用については、商業主義がその安全性担保を若干軽視しながら進められてきたことが明らかになってきた一方、脱原発が可能かどうかという情報も不確実です。明年以降、正確な情報開示によって議論がどのように進められるのかを注視したいと思っています。

(神崎 秀陽)

臨床婦人科産科 (第65巻 第12号)

2011年12月10日発行(毎月1回10日発行)

定価2,730円(本体2,600円+税5%)

(2011年年間購読料:増大号含む、税込、送料小社負担)
冊子のみ 37,800円 冊子+電子版 49,200円
電子版/個人 37,800円 電子版/共有 43,470円

医学書院ホームページ(インターネット)は、
Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/> です。
臨床婦人科産科ホームページアドレス
<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinpusan>

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
電話 編集室直通 (03)3817-5709(担当:高島・安部)
販売部直通 (03)3817-5659・5660
ファクシミリ (03)3815-7802
E-mail: rinpusan@igaku-shoin.co.jp
振替口座 00170-9-96693番
印刷所 (株)双文社印刷 電話 (03)3973-6271
広告申込所 (株)ハイブリッジエージェンシー 電話 (03)3814-0089

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2011. Printed in Japan
- ・ 本誌に掲載された著作物の複製・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 本書を無断で複製する行為(複製、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)
本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。